

平成30年7月12日（総18第13号）
在デンパサール日本国総領事館

1 アグン山の状況

6月以降、アグン山では小規模な噴火が時々発生しており、6月29日には噴煙の影響によりデンパサール国際空港が一時閉鎖されました。また、7月2日には火口から溶岩を伴うマグマの噴火が確認され、火山活動の活発化が懸念される状況にあります。アグン山の噴火警戒レベルはレベル3（警戒）から変更はありませんが、噴煙の状況によっては航空便の発着に影響が出ることも考えられますので、状況を注視するとともに引き続き関連最新情報の入手に努めてください。

2 治安情勢（テロ関連情報）

5月の東ジャワ州スラバヤ及びリアウ州における爆弾テロ事件等発生以降、7月上旬には中部ジャワ州においてテロリストの疑いがある者の自宅で爆弾が爆発する事案が発生する等、インドネシア各地においてテロの疑いがある動きが散発しています。現時点において、当館管轄内において具体的な脅威情報はありますが、引き続き最新の治安情勢等の関連情報を入手し、日頃から危機管理意識を高く持つよう努め、特にテロの標的となりやすい場所（政府・警察関係施設、宗教関連施設、ナイトクラブなど多くの欧米人が集まる場所、ショッピングモール等不特定多数が集まる場所等）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

3 一般情勢

（1）狂犬病

報道によればクルンクン県及びギアニャール県で多数の住民が狂犬病ウイルスを持った犬に咬まれるという事案が報告されています。屋外を徒歩で移動する場合は野犬に注意するとともに、飼い犬であっても安易に手を出さないなど十分に警戒してください。なお、万一咬まれた場合には傷口を石けん水で洗い、速やかにワクチン接種等の治療を受けて下さい。

（2）高波に警戒

当地気象庁からは、バリ島南海域において引き続き高波の警報が発出されています。海でのレジャーの際には波、天候の急変等に十分注意してください。

（3）デング熱

バリ島内におけるデング熱罹患者は依然発生しており、引き続き注意が必要です。デング熱には予防接種も予防薬もないため防蚊対策を徹底し感染の予防に努めてください。なお、仮にデング熱が疑われる症状が発生した場合には、早期に医療機関を受診し、適切な治療を受けるようにしてください。

（4）麻薬・薬物への注意

治安当局は薬物犯罪に対し厳しい姿勢で臨んでおり、当地裁判所も外国人に対しても死刑を含む重い判決を下しています。薬物に安易に手を出すと取り返しのつかない結果を招きます。麻薬・薬物には絶対に関与しないようにしてください。

4 邦人事件・事故関係

(1) 「お金見せて詐欺」

6月中旬、夜9時頃、在留邦人夫妻がジンバラン・ウルワツII通りを歩行中、アラブ系と見られる男女2名から「今度日本に行くから日本円を見せて欲しい」等と言われ、その後ルピア等在中の財布から現金が一部なくなっていることに気が付いたというものです。

当該男女の特徴は、男性は30歳代、身長170cm位、女性は30歳代前半、身長170cm位、香水が強く鼻にピアスをしており、「安心して、大丈夫。」という日本語を何度も繰り返していたとのことです。また、同人らは四輪駆動車両の後部座席から降車した後に話し掛けてきたとのことであり別に運転手がいたとのことです。なお、男性がいきなり財布を取り上げ中身を見たため、夫妻が咄嗟に財布を取り返したが、現金を盗まれたことには全く気が付かなかったとのことです。

なお、類似の事件が本年2月に空港構内で、本年3月にクタ地区で発生しています。見知らぬ者から突如声を掛けられたり唐突な依頼をされたりした場合は十分注意し、相手方の言動等に惑わされることなくその場から離れるなどしてください。

(2) スリ・ひったくり

今月は当館に邦人の被害報告はありませんが、外国人旅行者等が被害に遭うひったくり事件等は引き続き数多く報道されています。7月上旬には外国人女性旅行者がクタ・マタラム通りを通行中、オートバイに乗った犯人に肩掛けバッグをひったくられそうになり、バッグを強く引っ張られた際、転倒して路上で頭部・顔面を強打し重傷を負う事案が発生しています。後刻、複数名の犯人が逮捕されましたが、犯人はクタ周辺において女性旅行者をターゲットとしてひったくりを繰り返していた旨供述しています。

外出の際に手提げバッグ、肩掛けバッグ等を持ち歩く際は、周囲の環境に応じたバッグの持ち方に留意する等して犯罪被害の未然防止に努めてください。また、累次お知らせのとおり、深夜から未明にかけての繁華街では、(集団)スリやひったくりが多発しており厳重な注意が必要です。外出中、貴重品は出来るだけ持ち歩かない等、所持品の管理に注意し、徒歩での移動の場合には周囲に十分警戒してください。

(3) 旅券紛失が頻発

ここ最近、旅券を紛失する事案が多く報告されています。空港から宿舎への出発時、宿舎での到着時等には今一度旅券を確認するようにしてください。また、滞在中は、旅券はホテルのセーフティボックス等の安全な場所に保管し、外出の際はコピーを持ち歩くことをおすすめします。

5 その他

(1) 「夏の海外安全強化月間」・「夏休み「たびレジ」登録推進キャンペーン」

外務省では、「夏の海外安全強化月間」として、「外務省海外安全ホームページのチェック」、「たびレジへの登録」の呼びかけを行っています。また、たびレジについては、「「たびレジ」に登録して#ケンコバを大使にしよう！」と題して「たびレジ」登録推進キャンペーンを開催中です。いずれも外務省海外安全ホームページのトップページに掲載されていますので、海外旅行、出張等の海外渡航の際にご一読ください。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>